

2025年9月5日

各位

会社名 ゼネラルパッカー株式会社
代表者名 代表取締役社長 牧野 研二
(コード: 6267 東証スタンダード・名証メイン)
問い合わせ先 取締役管理部長 杉田 篤紀
電話番号 0568(23)3111(代表)

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について (アップデート)

当社は、本日開催の取締役会において、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応方針について、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 現状評価・分析

当社グループの直近5期の経営指標の推移は以下のとおりです。

	2021年 7月期	2022年 7月期	2023年 7月期	2024年 7月期	2025年 7月期
売上高(百万円)	8,787	8,643	9,054	9,853	10,108
営業利益(百万円)	1,035	1,126	930	1,000	1,073
経常利益(百万円)	1,042	1,135	939	1,019	1,067
当期純利益(百万円)	741	778	665	721	799
1株当たり当期純利益(円)	419.43	439.99	375.30	407.66	454.02
ROE(自己資本利益率)	15.53%	14.31%	11.00%	10.92%	11.14%
PER(株価収益率)	5.86倍	6.09倍	7.03倍	6.99倍	6.41倍
PBR(株価純資産倍率)	0.85倍	0.82倍	0.74倍	0.73倍	0.69倍

(参考)

	2021年 7月期	2022年 7月期	2023年 7月期	2024年 7月期	2025年 7月期
期末株主数(名)	639	656	664	803	1,082

当社グループの資本収益性指標であるROEは株主資本コストを上回る水準で推移しております。一方、日本取引所グループの統計月報で公表されている2025年7月末日時点の東京証券取引所スタンダード市場の当該単純平均値ではPBRが0.9倍、PERが13.6倍となっており、分析指標と比べて低い結果となっていることから、株式市場における当社の株価は割安に評価されております。PBR=PER×ROEに分解でき、当社グループでは現状ROEが高い状態のため、PBRの改善にはPERの改善が必要となります。株主数の推移は、順調に増加しており、当社グループの成長にご期待いただいている投資家の方も増加しているものと思われませんが、PERが低い要因は、当社グループ業績の成長性や持続性が市場の求める水準に至っていないと分析しております。

2. 改善に向けた方針・取り組み

現状分析で認識した当社グループの課題を踏まえ、以下の取り組みを通じて業績向上を図るとともに株主や投資家の皆様に当社グループ業績の成長性や持続性をご認識いただき、その結果としてPBR 1倍の水準に到達することを目標とします。

(1) 第7次中期経営計画の達成

①第7次中期経営計画最終年度の2026年7月期目標の達成

◆経営目標	(達成時期：2026/7月期)	(参考：2025/7月期)
1. 売上高経常利益率	10.0%以上	10.6%
2. ROA (総資産経常利益率)	9.0%以上	9.3%
3. ROE (自己資本利益率)	10.0%以上	11.1%
◆経営目標	(達成時期：2026/7月期)	(参考：2025/7月期)
1. 売上高	11,000 百万円	10,108 百万円
2. 経常利益	1,100 百万円	1,067 百万円
3. 当期純利益	770 百万円	799 百万円

②飛躍的成長に向けたグローバル展開の加速

マーケット規模の大きい海外市場への進出を加速します。海外売上高の増加を通じて海外売上高比率40%以上を目指します。そのために販路拡大に向けた営業人材の増員や代理店の設置を進めております。

③新機種開発

働き手不足による自動化・省人化ニーズや、SDGsの浸透から環境配慮などのニーズに即した新機種開発を進めております。

④事業領域拡大

当社グループにとってシナジーの見込めるM&Aやアライアンスの推進による事業領域拡大を進めております。

⑤人的資本投資

持続的な賃上げを実施し、教育投資の拡充による人材育成の強化を行います。従業員が心身ともに健康で、ストレスなく仕事に集中できるよう働きやすい職場環境の整備を進め、生産性の向上を図っております。

(2) 安定的な株主還元継続

当社グループの利益配分は、長期的安定と成長を維持するという観点から、企業価値を増大させる再投資のための内部留保と、株主への積極的な利益還元を図ることを基本方針としております。配当政策につきましては、連結配当性向30%又は連結純資産配当率(DOE)3%を目安に、安定配当を堅持しつつ、業績動向を見ながら配当金の増加を目指してまいります。

(参考)

	2021年 7月期	2022年 7月期	2023年 7月期	2024年 7月期	2025年 7月期
年間配当金	70円	80円	80円	100円	110円

(3) その他の施策

- ①決算説明会を年2回継続して開催しており、直近では2025年9月10日に開催いたします。個人投資家向けイベントへの参加として、2025年9月5日開催の名証IRエキスポへの出展を行いました。今後も個人投資家への活動の充実を図ります。
- ②株式流動性向上のため、株式分割を検討します。
- ③2025年8月12日に81,600株(239,169,600円)の自己株式の取得を行いました。

以 上